

最新MRI装置導入のお知らせ

5月9日より最新MRI(磁気共鳴断層撮影)装置が稼働を始めました。
新装置導入のための工事期間中には皆様にご迷惑をおかけしました。

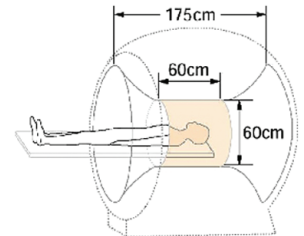
今回、導入した最新MRIはメリットを進化させ、デメリットを軽減、
人と環境に「やさしいMRI」を目指しています。

導入機種:フィリップス社製 Achieva 1.5T (RFLシーバー32c)

MRIのメリット	MRIのデメリット
<ul style="list-style-type: none">放射線被曝の心配がありません。多方向断面画像を撮像することができます。	<ul style="list-style-type: none">検査時に大きな音がします。(磁場を変化させるため)トンネルに入るため圧迫感を感じる事があります。

や 約半分になりました!

- 高速撮像と学習機能を備えたシステムにより検査時間が約半分に短縮しました。
- トンネルの長さが以前よりも約半分になり圧迫感が軽減されました。

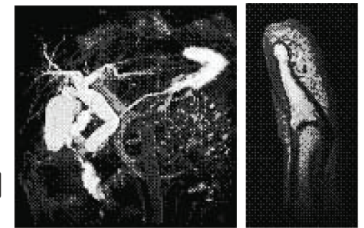


さ サウンドが聴けます!

- 頭の検査でもヘッドフォンを利用でき、お手持ちのi-podやUSBプレーヤーで音楽を聴きながら検査することができます。

し システムは最新鋭!

- 体動補正機能により、多少動いてもブレのない鮮明な画像が得られます。
- マイクロコピーコイルにより今まで写す事が出来なかった微細な病変を描出する事が可能です!
- 消費電力が軽減し、節電に貢献しています。
- 最大撮像視野が53cmと広範囲になり、今までよりも1度に多くの情報を画像にすることができます。
(※1.5テスラの中でも最大!)



(胆のう)

(指)

い 今までより更に充実!

- 空を思わせるような天井とLEDの照明により落ち着いて検査が受けられる環境を作りました。
- 待合室が広くなりました。

※1.5テスラは、現在もっとも広く普及しており、全身領域において安定した画像を得られる磁場のクラスで、同クラスの中でも最上位機種を導入しました。



(文責:放射線課 課長 田沢 範康)